

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算				
事業費（円）		5,600,000	6,800,000	7,800,000				
(財源内訳)	国庫支出金							
	県支出金							
	地方債							
	その他							
	市町振興共同事業助成金	2,500,000	2,000,000	2,500,000				
	一般財源	3,100,000	4,800,000	5,300,000				
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方	単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	来場者数	2万人以上の来場者	人	目標	2万人	2万人	2万人
					実績	2万人	2.5万人	3万人
				目標達成率(%)	100%	125%	150%	
	②	物産展売り上げ	400万円以上の物産展売り上げ	縁	目標	400万円	400万円	400万円
					実績	375万円	463万円	550万円
				目標達成率(%)	94%	116%	138%	

3 事業の振り返り

必要性の点検	(1) 公共性評価		<div style="text-align: center;"> 必需 (+) 私益 (-) 公益 (+) 選択 (-) </div>
	(公益性) <input checked="" type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	(必需性) <input checked="" type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要不可欠ではないサービス <input type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	
	(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響
妥当性低い 妥当性高い (-) 0 (+) 		(影響内容、程度等) 例年実施する松浦市最大のまつりであり、賑わいの創出、物産振興、情報発信など市の活性化に大きな影響を持つ。	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		来場者数、物産展売上げともに目標を上回った。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由) 松浦市の歴史と風土を発信するまつりへと改めていき、イベント内容の刷新・参加型への昇華、歴史感の醸成を図り、物産展などにおいてもより松浦市らしさを発現する。		
実施予定 期 日	H29			
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はない		まつりは市内各地で開催されているが、各地の賑わいの根幹でもあり、統合は不可能である。		
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		市が担当しているまつり実行委員会事務局機能について、機能分散により広く参加を求め新たな意見を取り入れることを目的に、(一社)まつうら観光物産協会、松浦商工会議所などへ順次委任を進めている。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等での歳入確保は困難		物産展の出店料改定、応援協賛金の導入、各謝金の縮減など、歳入確保策及び支出削減策を実施している。		

5 今後の方向性

必要性の点検から	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
実施(予定)時期					
有効性の点検から	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input checked="" type="checkbox"/> サービス水準向上		<input type="checkbox"/> 類似事業との統合	<input type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
効率性の点検から	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input type="checkbox"/> 現状維持
実施予定時期					
具体的内容	今後も、内容ならびに経済性の改善に取り組みながら継続して開催する。 また、PRについてメディア活用等を推進し、集客増を目指す。				